

事業番号	05 07 01	<b>事業改善シート（令和3年度実施事業分）</b>		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	母子・歯科保健対策推進事業	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課		
		実施期間	S40～	E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	健康寿命						
総合的に展開する重点政策	4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援			5-4 若者のライフデザインの希望実現			
	4-3 医療・介護提供体制の充実						

## 1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	<b>【目指す姿】</b> 市町村や専門機関との連携・協働により、妊娠・出産から子育てまでの一貫した支援体制を構築することで、県内のどこに居住していても質の高い母子保健・歯科保健サービスや小児医療・周産期医療の提供を受けることができ、地域で安心して暮らせる社会の実現を目指す。	
	<b>【これまでの取組】</b> 信州母子保健推進センター事業、小児医療対策事業、周産期医療対策事業、歯科保健総合推進対策事業 など	
令和2年度 点検結果 ・ 現状分析	課 題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子保健事業について、市町村毎の取組状況が異なり、母子保健の水準に格差が生じている。</li> <li>市町村への歯科専門職の配置が少ないこと等により、(配置市町村数：16)、歯科保健事業への取組状況等について、市町村毎の差が大きい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子保健推進員による市町村への支援や研修等を引き続き行い、県内市町村間における母子保健サービスの地域格差を解消する。</li> <li>県歯科保健推進センターを活用し、歯科口腔保健の重要性についてのPRや、市町村への技術的支援の充実を目指す。</li> </ul>

## 2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>信州母子保健推進センターによる母子保健サービスの均てん化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健診等に関する技術研修会の実施</li> <li>・子育て世代包括支援センター情報交換会の実施</li> </ul> </li> <li>✓ <b>小児・周産期医療提供体制の整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児初期救急電話相談の実施（#8000）</li> <li>・周産期母子医療センター運営事業の実施</li> </ul> </li> <li>✓ <b>不妊・不育に悩む方への支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不妊に悩む方への特定治療支援事業の実施</li> <li>・不育症治療支援事業の実施</li> </ul> </li> <li>✓ <b>歯科保健推進センターによる歯科保健の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フッ化物応用推進研修会の実施</li> <li>・オーラルフレイル対策の市町村支援</li> </ul> </li> </ul>	
		技術研修会での実技指導

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)					
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値		R1年度	R2年度	R3年度		
1	小児救急電話相談(#8000)事業に納得した割合	95.00%	98.62%	↑	98.62%	→	95%以上	前年度繰越	11,736	0	
								当初予算	1,326,317	1,315,040	要求 1,224,784 予算案 —
								補正予算	50,110	1,034,475	
								合計(A)	1,388,163	2,349,515	要求 1,224,784 予算案 —
								うち一般財源	619,577	547,523	要求 491,584 予算案 —
							決算額(B)	1,137,543			
							職員数(人)	22.52	21.45	21.45	
成果指標 設定理由	①夜間の病気等に関する電話相談を適切に実施し、患児を抱える保護者に安心感を与えられているかアンケートを取り、その結果を指標として設定 ②妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援のため、全市町村で設置を目指す子育て世代包括支援センターの設置状況を評価する指標として設定 ③身体障がい等が発生する恐れのある先天性代謝異常等疾患児とその保護者に対して適切な支援が継続されているか、実施率を評価する指標として設定 ④フッ化物応用の普及の程度を子どもの口腔の健康状況を評価する指標として設定 (長野県歯科保健推進計画指標)										